

## 日本動物実験代替法学会 第36回大会 ポスター賞 選考結果

### 優秀演題賞

P-25 混合物原料の皮膚感作リスク評価における Defined Approaches for Skin Sensitization や感作閾値の適用：植物エキスをを用いた事例研究

○西條 拓<sup>1) 9)</sup>、宮沢 哲<sup>2) 9)</sup>、水野 誠<sup>2) 9)</sup>、太枝 志帆<sup>3) 9)</sup>、額賀 巧<sup>3) 9)</sup>、岩井 紀貴<sup>4) 9)</sup>、加藤 義直<sup>4) 9)</sup>、有田 裕子<sup>5) 9)</sup>、木村 亜弓<sup>5) 9)</sup>、笠原 利彦<sup>6) 9)</sup>、山本 裕介<sup>6) 9)</sup>、鰐淵 彩花<sup>6) 9)</sup>、波多野 浩太<sup>7) 9)</sup>、小泉 凌<sup>8) 9)</sup>、渡辺 真一<sup>8) 9)</sup>、廣田 衛彦<sup>3) 9)</sup>

1) 花王株式会社 安全性科学研究所、2) 株式会社コーセー 安全性・分析研究室、3) 株式会社資生堂 ブランド価値開発研究所、4) 日本メナード化粧品株式会社 総合研究所、5) ピアス株式会社 安全性研究所、6) 富士フイルム株式会社 安全性評価センター、7) ホーユー株式会社 総合研究所、8) ライオン株式会社 安全性科学研究所、9) 日本化粧品工業会 感作性混合物評価タスクフォース

P-16 EpiSensA を駆使した NGRA による感作性評価の事例研究

○水町 秀之、鈴木 将、行 卓男、宮澤 正明

花王株式会社 安全性科学研究所

### 大会長特別賞

P-4 植物成分がヒト皮膚およびヒト皮膚常在菌にもたらす効果

○本山 ユミ<sup>1)</sup>、曾我 直樹<sup>1)</sup>、伊藤 正和<sup>1)</sup>、中島 沙恵子<sup>3)</sup>、中川 一路<sup>3)</sup>、池内 暁紀<sup>1) 2)</sup>

1) トヨタ自動車株式会社 未来創生センター、2) 株式会社豊田中央研究所、3) 京都大学大学院 医学研究科

P-6 動物細胞を用いたヒト組み換えタンパク質の大量発現・精製系の構築とその応用例

○濱口 紀江<sup>1) 2) 3)</sup>、安西 尚彦<sup>2)</sup>、小笠原 諭<sup>3)</sup>、村田 武士<sup>3)</sup>

1) 千葉大学大学院 医学薬学府、2) 千葉大学大学院 医学研究院 薬理学研究室、3) 千葉大学大学院 理学研究院 生体構造化学研究室

### 学生優秀演題賞

P-34 人工粘液を用いた *in vitro* モデルによる様々な腸内細菌叢とヒト腸管上皮様細胞 (Caco-2) との間の長期的な宿主－微生物相互作用の再現

○曹 雯昕、チェ ヒョンジン、西川 昌輝、酒井 康行

東京大学 工学系研究科 化学システム工学専攻

P-60 過小評価の回避を指向した皮膚感作性強度を予測する機械学習モデルの開発

○徳永 朱莉<sup>1)</sup>、安部 賀央里<sup>1)</sup>、山田 隆志<sup>2)</sup>、足利 太可雄<sup>2)</sup>、頭金 正博<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 名古屋市立大学 薬学部 医薬品安全性評価学分野、<sup>2)</sup> 国立医薬品食品衛生研究所 安全性予測評価部

### 板垣宏学生奨励賞

P-86 薬剤誘導性悪心・嘔吐のリスク予測に向けた培養 enterochromaffin 細胞を用いたセロトニン放出評価系の開発

○橋本 芳樹<sup>1)</sup>、前田 和哉<sup>1) 2)</sup>、下村 治<sup>3)</sup>、宮崎 貴寛<sup>3)</sup>、橋本 真治<sup>3)</sup>、小田 竜也<sup>3)</sup>、楠原 洋之<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup> 東京大学大学院 薬学系研究科、<sup>2)</sup> 北里大学 薬学部、<sup>3)</sup> 筑波大学 医学医療系

P-47 ヒト iPS 細胞由来大腸オルガノイドを用いた炎症性腸疾患研究

○横井 歩希<sup>1)</sup>、出口 清香<sup>1)</sup>、渡邊 幸夫<sup>1)</sup>、高山 和雄<sup>1) 2)</sup>

<sup>1)</sup> 京都大学 iPS 細胞研究所、<sup>2)</sup> AMED-CREST

P-73 血小板の活性化作用を利用したミトコンドリア膜透過性遷移の代替評価法の構築

○藤田 敦哉<sup>1)</sup>、竹村 晃典<sup>2)</sup>、伊藤晃成<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup> 千葉大学 薬学部、<sup>2)</sup> 千葉大学大学院 薬学研究院